

1 脚本
2
3 【登場人物】
4 猪狩源治（44）、吉宗要（28）、猪狩娘（19）
5
6 ○ レストラン・フリーッシュ・外（夜）
7 建物の中が見える場所で警備服を着た二
8 人の男、猪狩源治（44）と吉宗要（28）
9 が隠れながら中の様子を伺っている。
10 吉宗「源さん、本当にこの店で間違いないん
11 ですか？」
12 猪狩「間違いない。確かな情報だ」
13 吉宗、隠れながら店内の様子を探る。
14 二人の男女が楽しそうに会話をしている。
15 吉宗「（真剣な表情で）本当に行く気ですか？
16 さすがに無茶ですよ！」
17 猪狩、吉宗を見て肩に手を置く。
18 猪狩「今まで命の危険を感じる山場はいくつ
19 も超えてきたんだ。心配するな……」
20 吉宗「今回は、これまでとは話が違います！」
21 猪狩「そんなことはわかってる——」
22 吉宗「本当に分かってるんですか！ 下手を
23 打てば、もう二度と娘さんと話すことさえ
24 できなくなるかもしれないですよ！」
25 猪狩「ありがとな……でも、娘の明日を守る
26 為に俺は逃げる訳にはいかないんだ」
27 吉宗「源さん……！」
28 猪狩「お前は残れ。巻き込む訳には行かん」
29 吉宗「何言ってるんですか。ここまで来て源
30 さんを一人で行かせられるわけないでしょ。
31 馬鹿な上司を放っておけないんですよ」
32 猪狩「吉宗……（覚悟を決めて）行くか！」
33 吉宗「ハイ……！」
34 二人、勢いよく店内へと突入する。
35 ○ 回想（猪狩家・リビング・朝）
36 猪狩「（身支度をしながら）今日遅いのか？」
37 娘「（笑って）今日デートなの！ 駅前のフレ
38 ンチ、彼が誘ってくれたの」
39 猪狩「（呆然として）……店の名前は？」
40